



O's

NEWS

若年頭痛にもご用心、椎骨動脈解離の隠れた恐怖

理事長・院長 大西 宏之

頭痛は、私たちの日常生活において非常に一般的な症状の一つです。多くの場合、頭痛は過労やストレス、睡眠不足、または軽い風邪によるものだと考えられます。しかし、若年層においても頭痛が単なる日常的な症状として片付けられてしまう場合がありますが、実はその背後に重大な病気が隠れていることがあることをご存じでしょうか？

今回は、若年層の頭痛の背後に潜む可能性のある「椎骨動脈解離」(ついこつどうみゃくかいり)について取り上げ、その危険性と早期発見の重要性を解説します。

椎骨動脈解離とは？

椎骨動脈解離は、脳へ血液を供給する主要な血管の一つである椎骨動脈が損傷を受け、内壁が裂けることによって血流が妨げられる状態です。これにより血栓が形成され、血流が遮断されると脳梗塞を引き起こす可能性が高まります。また瘤状に拡張することもあり、くも膜下出血の原因になることもあります。一般的には、首をひねったり、スポーツや運動などの強い衝撃を受けたりした際に起こることが多いですが、若年層でも遺伝的要因や生活習慣によって突然発症することがあります。解離は、脳血流に直結する重大な疾患であり、適切な診断と治療が遅れると、深刻な後遺症や最悪の場合、命に関わる危険性を伴います。

椎骨動脈解離の症状

椎骨動脈解離の最も特徴的な症状は、突然の片側頭痛や後頭部の痛みです。特に、痛みが非常に強く、持続的である場合はもちろんですが、軽くても解離しているときがあり、注意が必要です。また、以下のような

症状が同時に現れることもあります。

- **めまい**: 頭痛とともに、バランスを取るのが難しくなる。
- **吐き気や嘔吐**: 頭痛に伴う吐き気。
- **運動麻痺や感覚障害**: 手足のしびれや力が入らない。
- **言語障害**: 言葉が出にくくなる、理解できない。

これらの症状が急に発症し、時間が経過するにつれて悪化する場合は、椎骨動脈解離の疑いがあります。特に若年層でこれらの症状が見られた場合、他の原因を考えずに早急に医療機関を受診することが推奨されます。

早期発見が命を守る

椎骨動脈解離は、症状が進行する前に早期に発見し、治療を開始することが非常に重要です。解離が脳梗塞を引き起こす前に、血栓を溶解する薬物や抗凝固療法を用いた治療が有効です。早期の治療により、脳の障害を最小限に抑えることができ、後遺症を避ける可能性が高くなります。

若年層であっても、頭痛やめまい、視力の異常などの症状が突然現れた場合、放置せずに医師に相談することが大切です。また、予防的なアプローチとして、運動中の適切なウォームアップや、日常生活での過度なストレスの管理も効果的です。このような適切な予防策を講じ、異常を感じたら早急に行動することで、大きなリスクを回避することが可能です。頭痛や不調を軽視せず、健康に敏感でいることが命を守る鍵となります。



当院ホームページがリニューアルされました！！

ホームページ委員会事務局 看護部 脊椎・脊髄センター主任 黒田 千秋

いつも当院ホームページをご覧いただきありがとうございます。2025年4月1日に当院ホームページを全面リニューアルしましたのでお知らせいたします。

今回のリニューアルで、スマートフォンやタブレットなどでもより見やすく、快適に操作できるようにしております。

また患者さん、ご家族、病院関係者の皆様、求人情報をお探しの方など、様々な方がより情報を取りやすく、見やすいホームページとなるように改訂させていただきました。写真も多く掲載しイメージがしやすいようなホームページとなっております。

そして、求人情報や病気についても検索機能を追加し、今までより欲しい情報が探しやすいうように作成しております。

ぜひ一度全面リニューアルした当院ホームページをご覧くださいませと幸いです。



NEW STAFF

Yoshimura Kouhei



脳神経外科医長

吉村 亘平

(よしむら こうへい)

所属診療科 脳神経外科

PROFILE

認定資格 医学博士
脳神経外科専門医

所属学会 日本脳神経外科学会学術評議員

患者さまへの一言

何か心配なことや不安なことがあれば、お声かけください。

どのようなことを心がけて診療に臨んでいますか？

患者さんの生活に寄り添った診療を心がけています。

二十四節気と七十二候のお話

ガーデンQoo
秋吉 美穂子



5月(皐月) さつき 新緑のまぶしい頃。「早月」(さつき)とも言われ、早苗(さなえ)を植える月。「水の月」田に水を引く月とも言われる。



4/30～5/4(第十八候) 牡丹華／ぼたんはなさく

「百花の王」といわれる貫禄充分の牡丹が咲き誇ります。夏が近づく晩春の頃に降る「霜」、「八十八夜の忘れ霜」ですね。農作物に大きな被害をもたらす注意が必要です。稲の種を直接田んぼにまかず、20センチ程に成長した「苗代」を移し植える稲作の方法は、奈良時代から行なわれてきました。



5/5～9(第十九候) 鼃始鳴／かわずはじめてなく

季節は春から夏へ♪心地良い季節のGWは、行楽の人々でにぎやかです。1964年(昭和39年)の5/9。アイスクリームをPRするために、業界団体が各施設にアイスクリームをプレゼントしたことにより、「アイスクリームの日」となりました。^-^



風薫る季節。新茶を入れて柏餅をいただきます。

5/10～14(第二十候) 蚯蚓出／みみずいずる

冬の間に土の中で眠っていたみみずが、やっと目覚めて顔を出す初夏。お刺身や壺焼きなどで食べられる高級魚介、「栄螺(さざえ)」。「ごつごつとした「トゲ」」。波に流されず棲みやすい環境にとどまる為に発達するもの。波の荒い外海ではとがったトゲ、波の静かな内海ではトゲのないものも！驚きですね。



5/15～20(第二十一候) 竹笋生／たけのこしょうず

禅語の「薫風自南来(くんぷうじなんらい)」。初夏の陽気の中、心地よい香りの南風が吹き、全てのものの心を爽やかにして、迷いも忘れさせてくれるという意味です。



5/21～25(第二十二候) 蚕起食桑／かいこおきてくわをはむ

薬用に食用に、私達の生活を豊かに彩ってくれるハーブ♪園芸店に、ミント、タイム、バジル、ローズマリー、ラベンダー、パセリ…。様々な苗が並び、迷ってしまいます。お料理にハーブティーに、観賞用に～。葉を手でそっと揺らすと、よい香りにリラックス♡



万物が成長し、命が満ちあふれる「小満」。色とりどりの花が咲き、鳥は唄います。

5/26～30(第二十三候) 紅花栄／べにばなさかう

紅色の染料に使われた、紅花が咲く時期。冬鳥で春には北へ帰る「鴨」。その中で「軽鴨」(かるがも)は一年中日本にいて、「夏鴨」とも呼ばれます。くちばしが黄色いのが目印。かわいいヒナの姿がこの時期見られるかもしれません♡

「アスパラガス」 その1

美味しい「アスパラガス」♪「たくさん分かれる」というギリシャ語が語源で、「新芽」という意味も一。18世紀末葉の観賞用として、オランダから日本へ。食用になったのは、明治時代に、アメリカから北海道へ種子が伝わったことから。アスパラには「雄株」と「雌株」があり、比べると、雌株の方が芽の数が少なく栄養分を多く含む為に、美味しいそうです。ちなみに「隙間のある筆の様な形」=雄株、「締まった丸めの形」が雌株。見分けがつかずでしょうか？^-^ つづく



外来担当医表

〈血〉血管内治療 〈顔〉顔面の痛み・けいれん 〈FUS〉集束超音波治療

		月	火	水	木	金
1診 【予約制】	午前	高 橋〈顔〉	大 西(宏)	久 我	茶 谷	三 好
	午後	高 橋〈血〉	大 西(宏)〈血〉	久 我	茶 谷	三 好
2診 【予約制】	午前	前 岡	岡 本	角 田	富士井	酒 井
	午後	前 岡	岡 本	角 田	祖父江	脊椎・脊髄外来 山 本
3診 5診	午前	担当医	担当医	担当医	3診 佐 藤	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	3診 佐 藤	担当医
6診 【予約制】	午前	—	—	—	吉 村	担当医〈血〉
	午後	脊椎・脊髄外来 山 本	脊椎・脊髄外来 山 本	脊椎・脊髄外来 山 本	平 林	麻酔科 鈴木
7診 【予約制】	午前	脳神経内科 石 田	—	脳神経内科 赤 谷	てんかん 第4週 田 村	脳神経内科 第1・3週 阿 部 第2・4・5週 小坂田
	午後	脳神経内科 石 田	—	—	てんかん 第4週 田 村	脳神経内科 第1・3週 阿 部 第2・4・5週 小坂田(FUS)

※診察受付時間：月～金 <午前>8:30～11:30 <午後>13:30～16:30

※毎週金曜日13:00～ 6診 麻酔科 鈴木

(2025.5)

※第1・3週金曜日9:30～12:30、13:30～16:30 7診 脳神経内科 阿部

連携協力医療機関のご紹介

No.267

吉見皮フ科

院長：佐々木 宣子

【認定資格・所属学会】医学博士、日本皮膚科学会認定皮膚科専門医
日本皮膚科学会、日本美容皮膚科学会、日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会、日本小児皮膚科学会

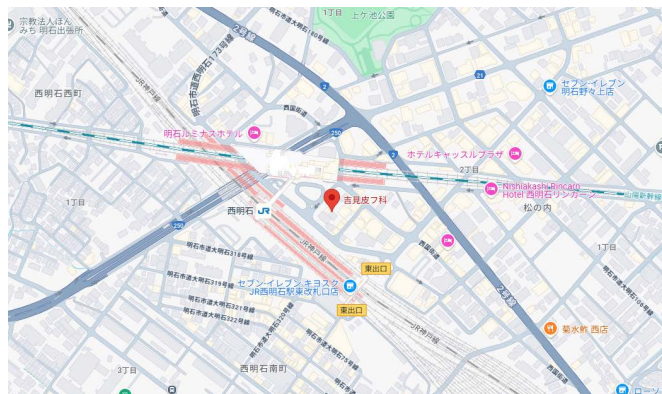
【診療科目】皮膚科、小児皮膚科、美容皮膚科

【住 所】明石市小久保2丁目6-9プレフォートメディカルビル3階

【電 話】078-928-4649

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	／	／
13:00～15:00	／	(手術)	／	／	(手術)	／	／	／
16:00～19:00	○	○	○	／	○	／	／	／

休診日：木曜・土曜午後、日曜、祝日



佐々木院長からのメッセージ

西明石に開院し43年となります。2017年より2診体制となり、2022年にJR西明石駅新幹線出口(西口)徒歩1分のメディカルビルに移転しました。引き続き、地域の皆様が安心して来院できるクリニックを目指します。皮膚の事でお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。

No.268

米沢クリニック

院長：米沢 嘉啓

【認定資格・所属学会】総合内科専門医(日本内科学会)

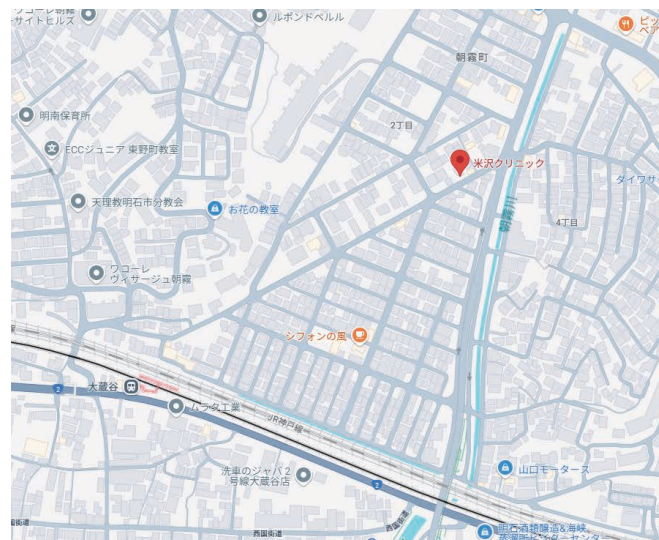
【診療科目】内科、循環器内科

【住 所】明石市朝霧町2丁目12-10

【電 話】078-919-6400

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:30～12:30	○	○	○	／	○	○	／	／
15:30～18:30	○	○	○	／	○	／	／	／

休診日：土曜午後、木曜、日曜、祝日



米沢院長からのメッセージ

循環器疾患を中心に地域のかかりつけ医として診療してきました。認知症早期支援チームや在宅医療介護連携運営会議のメンバーとしても活動しています。



公式LINE

〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1

TEL:078-938-1238 / FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp <https://www.onc.akashi.hyogo.jp/>

地域医療連携室 TEL:078-938-1288 / FAX:078-938-0399

発行・編集責任者：理事長・院長 大西 宏之



ホームページ